

News Release

日本をおいしくする

SHOWA

昭和産業株式会社

経営企画部広報課

〒101-8521 東京都千代田区内神田2丁目2番1号
(鎌倉河岸ビル)

TEL. 03(3257)2042 FAX. 03(3257)2097

<http://www.showa-sangyo.co.jp>

平成26年8月5日

昭和産業株式会社 平成27年3月期第1四半期決算の発表について

昭和産業株式会社(社長:岡田茂)の平成27年3月期第1四半期連結決算は、売上高620億90百万円、経常利益34億45百万円となりました。平成27年3月期通期連結業績予想については、平成26年5月13日に公表した業績予想からの変更はなく、売上高2,500億円、経常利益97億円を見込んでおります。

【平成27年3月期第1四半期連結決算】

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、政府による経済政策の効果が下支えする中、消費者物価の緩やかな上昇や企業収益の改善に伴う設備投資の増加が見られるなど、国内景気の回復基調が続きましたが、海外景気の下振れリスクが依然存在するなど不透明な状況が続きました。

食品業界におきましても、消費税率引き上げによる影響を受ける一方、円安基調の継続等による原材料やエネルギー価格の上昇等のコスト上昇圧力が続きました。

このような状況の中、当社グループは、2012年(平成24年)よりスタートした「中期経営計画12-16」がフェーズ2に入り、引き続き6つの基本戦略「①基盤事業の持続的成長」「②新たな分野への挑戦」「③海外事業の強化」「④効率化の推進」「⑤グループ連携の強化」「⑥CSR経営の推進」の下、具体的な施策の推進に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高は62,090百万円と前年同期に比べ539百万円(0.9%)の増収となりました。営業利益は3,010百万円と前年同期に比べ263百万円(9.6%)の増益、経常利益は3,445百万円と前年同期に比べ432百万円(14.4%)の増益、四半期純利益は2,321百万円と前年同期に比べ46百万円(2.0%)の増益となりました。

【平成27年3月期連結業績予想】

第2四半期以降も為替や穀物の相場動向など、当社グループを取り巻く経営環境は不透明な状況が続くものと予想されますが、平成26年5月13日に公表した平成27年3月期(平成26年4月1日~平成27年3月31日)の連結業績予想につきまして変更はなく、売上高2,500億円、営業利益90億円、経常利益97億円、当期純利益は65億円を見込んでおります。

以上

この件に関するお問合せ

昭和産業株式会社 経営企画部広報課(荒木田)まで

TEL: 03-3257-2042

FAX: 03-3257-2097